



## 台風などによる水面の状況に悪影響されずに養殖する装置の開発

キーワード 養殖、給餌、網

研究内容の概要：水面から約3m以上、下方に、網で養殖空間を形成し、水面の上方から餌を補給する装置を開発しました。

### 荒波による悪影響なし

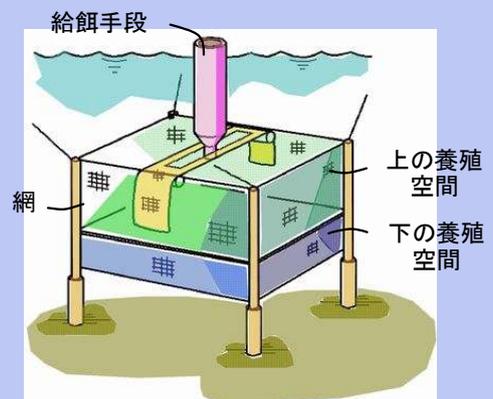
たとえば湾内の沿岸で水深70~80m未満の海中で、安定した養殖空間を保つ。

### 給餌が容易

細長い給餌手段が養殖空間の上部を移動しつつ、自動給餌し、この給餌手段には、水面の上方から餌を補給する。

### 環境汚染を防ぐ

上の養殖空間でサバ、タイなどを養殖し、その食べ残した餌によって、仕切網で仕切られた下の養殖空間のカニ、貝などを養殖できる。



特長／効果

- 台風などの気象条件に拘らず、養殖空間が安定
- 水面の上方からの餌の補給が容易
- 餌を一定量ずつ、養殖空間に自動供給
- 餌の食べ残しを抑制

利用／用途

- サバ、タイなどの養殖と、カニ、貝などの養殖とを同時に可能

知的財産権等情報		法人本部	加藤 清
特許出願	特許第 3696856 号	http://www.kindai.ac.jp/	
論文等	編		

連絡先：近畿大学 リエゾンセンター(KLC) 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1  
 TEL:06-6721-2332 FAX:06-6722-0300  
 e-mail: klc@itp.kindai.ac.jp URL: http://ccpc01.cc.kindai.ac.jp/KLC/index.html